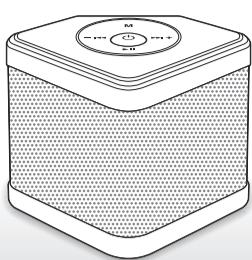


## ワイヤレス キュービック スピーカー W110

## 取扱説明書



型番：ASP-W110N-W 品番：03-3177  
 ASP-W110N-K 03-3178  
 ASP-W110N-R 03-3179

このたびは、AudioComm®ワイヤレス キュービック スピーカー W110をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

## 安全上のご注意

電気製品は間違った使いかたをすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

## 絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の方への危害や財産への損害を未然に防止するためいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

## 危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与える可能性が想定される内容です。

## 絵表示の使用例

	△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 左図の場合は「感電注意」が描かれています。
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 左図の場合は「分解禁止」が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 左図の場合は「ACアダプターをコンセントから抜く」が描かれています。

## 危険

充電式電池(リチウムポリマー電池)が液もれたときは、素手で触らない

- 本機には充電式電池(リチウムポリマー電池)が内蔵されています。万一液もれしているのを見つけたら、素手で触らず、販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 万一液が目に入った場合は、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。失明の原因となるおそれがあります。
- 液がからだや衣服についたときも、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

## 警告

心臓ペースメーカーを使っているときは装着部位から22cm以上離す

- 電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



接触禁止



使用禁止



接触禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



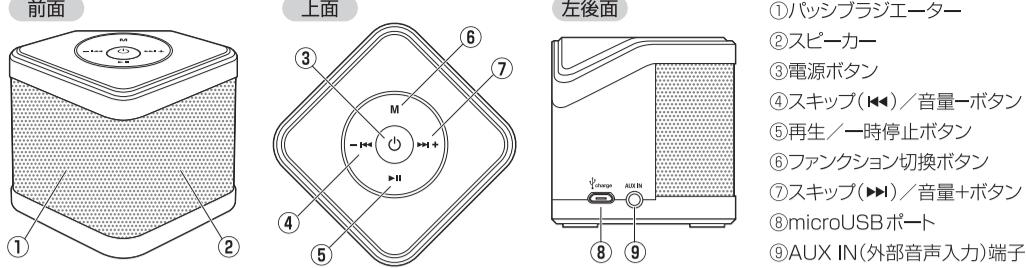
禁止



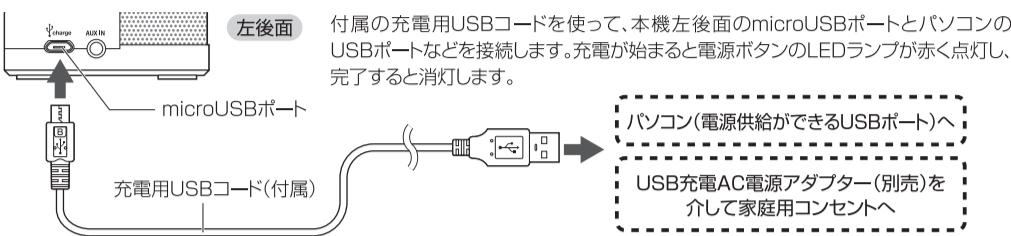
禁止



## 各部の名称



## 充電のしかた



### ヒントとご注意

- はじめてお使いになるときは、十分に充電してからご使用ください。
- 本機は充電中でも使用可能ですが、充電にかかる時間が長くなります。また、充電と同時に使いの際は、音量が多少不安定になることがあります。故障ではありません。
- 充電には必ず付属の充電用USBコードをご使用ください。また、付属の充電用USBコードは他の製品には使用しないでください。
- 本機をパソコンで充電するには、電源供給ができるUSBポートに接続する必要があります。また、本機とUSBポートは直接つなげないでください。USBハブなどを介してつなぐと正常に充電されません。充電中にパソコンが省電力モードになると正しく充電されませんので注意ください。
- 家庭用コンセントで充電する場合はUSB充電AC電源アダプター(別売)をご利用ください。
- 残量ゼロからフル充電まで約2時間かかります。十分に充電したにも関わらず持続時間が半分程度になった場合は、電池の寿命と考えられます。
- 許容動作環境(温度:0~40°C、湿度:20~80%結露なしにて)を逸脱した環境下で充電した場合、充電が完了していないなくてもLEDランプが消灯することがあります。適正な環境下で再度試し、それでも問題が解決しない場合は弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 長期間使わなかったときは電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充放電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。電池の寿命を延ばすため、未使用時でも3ヶ月ごとに充電し直すことをおすすめします。

## ペアリング(初期登録)のしかた

ペアリングとは、本機を外部スピーカーとして使用する相手側のBluetooth機器(スマートフォンやBluetooth対応ワイヤレス音楽プレーヤーなど)に本機を初期登録する操作のことです。

- はじめて使うときは必ずペアリングを行なってください。
- 1つのスピーカーを単独で使う場合と、TWS機能を有効にする場合では、ペアリングの方法が異なりますのでご注意ください。

### 1 本機の電源が切れていることを確認し、手元に本機とBluetooth機器を用意します。

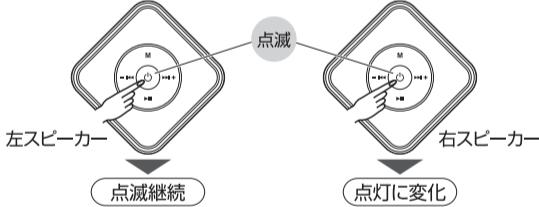
- 両機器の間には障害物を置かず、1m以内にしてください。また、相手側のBluetooth機器は電源が入った状態にしてください。

### 2 1つのスピーカーを単独で使用する場合

#### TWS機能を使う場合

- それぞれのスピーカーの電源ボタンを長押しして電源を入れます。  
●電子音が流れ、上面にある各操作ボタンのLEDランプ(青)が点滅します。
- いずれかのスピーカーのマルチファンクション切換ボタンを短く2回続けて押します。  
●電子音が流れスピーカー間のペアリングが始まり、しばらくすると完了します(完了時にも電子音が流れます)。このとき、左スピーカーのLEDランプ(青)は点滅を続けますが、右スピーカーのLEDランプ(青)は点灯に変わります。

\*2回目以降は、各スピーカーの電源ボタンを同時に長押しするだけで、しばらくすると自動接続されます。



### 3 Bluetooth機器側で本機を登録してください。

#### Bluetoothの設定画面を開く

iPhone : [設定]→[Bluetooth]	SoftBank : [設定]→[端末設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth]
Android : [設定]→[その他の設定]→[Bluetooth] [設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth 設定]	au : [設定]→[端末設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth 設定]
NTT docomo : [アプリ]→[設定]→[Bluetooth]	Windows Mobile : [設定]→[接続]→[Bluetooth]

上記は参考例です。機種や搭載OSのバージョンなどにより、ボタンや項目の名称、画面展開が異なります。

各機器付属の取扱説明書を参照してBluetooth機器の検索・登録画面へ順次進んでください。

#### 本機を登録する

お使いのBluetooth機器側で本機の名称 **ASP-W110N** が表示されたら、それを選択して登録します。パスキーやPINコードを求められた場合は **0000** と入力してください。

※携帯電話によってはご自身で設定されたパスコードが必要な場合があります。

#### 本機との接続が完了すると…

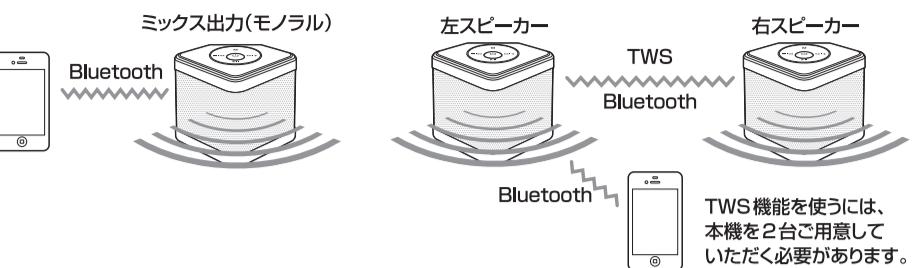
電子音が流れ、電源ボタンのLEDランプが点滅から点灯に変わります。その後、接続したBluetooth機器側で再生などの操作を行なってください。※TWS機能をご使用の場合、LEDランプはゆっくりとした点滅になります。

### ヒントとご注意

- 対応プロファイル：本機はBluetooth標準規格 Ver.4.2(プロファイル：A2DP、AVRCP)に対応しています。複数のプロファイルに対応している機器の中には、プロファイルの選択が必要な機種もあります。その場合は、上記のいずれかを選択してください。上記以外のプロファイルでの動作は保証しかねます。
- 接続しようと思っているBluetooth機器(相手側機器)が他の周辺機器とBluetooth通信を行なっているときは、本機とのペアリング操作ができないことがあります。その際は、他機との接続を解除したうえで本機とのペアリングを行なってください。
- 一度登録後、ご使用中に接続がうまく行かなくなったり、正常に動作しなくなったときは：
  - 本機の電源を切り、しばらくしてから入れ直してみてください。また、Bluetooth機器側のBluetooth設定画面を開き、本機との接続を確認してください(接続中の状態にあるときは、いったん解除した後、もう一度接続してください)。
  - 上記を試しても正常に戻らない場合は、Bluetooth機器側で本機の登録を削除し、改めてペアリングし直してください。
- TWS機能を使った後、1つのスピーカーだけで使用するときは：本機の電源を入れただけでは、自動接続されない場合があります。そのときはBluetooth機器側で本機の登録を削除し、改めてペアリングし直してください。

## スピーカー単独使用とTWS(True Wireless Stereo)の違い

- 本機のスピーカー1個を単独でBluetooth接続した場合、音声はミックス出力(モノラル)となります。
- TWSの場合：2つのスピーカーをペアリングすることで、左右独立した音声出力を実現。広がりのあるステレオサウンドを楽しむことができます。



TWS機能を使うには、本機を2台ご用意していただく必要があります。

## 電源のオン／オフ

### 電源オン

電源ボタンを長押しします。

電子音が流れ、上面にある各操作ボタンのLEDランプ(青)が点灯します。また、電源ボタンのLEDランプが速く点滅し、サーチモード(Bluetooth機器を探している状態)になります。

→はじめて使うときは、ペアリングが必要です。「ペアリング(初期登録)のしかた」を参照して操作してください。

→最後に使用したペアリング済み相手側機器の電源が入っており、Bluetooth機能も有効なときは、本機の電源を入れると自動的に接続されます(電源ボタンのLEDランプが点滅から点灯に変わります)。ただし、機種によってその都度接続操作が必要な場合は、機器付属の取扱説明書を参照し、本機との接続を確立してからお使いください。

また、意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切るかBluetooth機能をオフにしてから本機の電源を入れ直し、ペアリングし直してください。

※接続が完了しないときは、相手側機器の電源が入っており接続先として本機が選択されていることを確認してください。

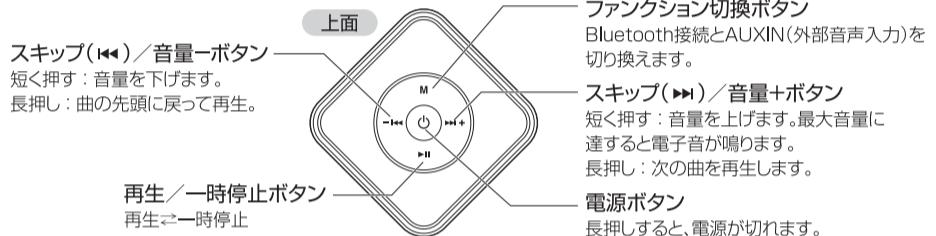
電源が入っているときに電源ボタンを長押しします。

●電子音が流れた後、すべてのLEDランプが消灯し、電源が切れます。

●TWS機能で2台とも接続しているときは、片方のスピーカーの電源を切ると、もう一方の電源も切れます。

## オーディオコントロール

Bluetoothで接続しているときの各ボタンの機能は、以下のとおりです。



### ヒントとご注意

- TWS機能をご使用のときは、左右どちらのスピーカーでも片方で各操作が可能です。
- 各ボタンを操作してから本機が反応するまで、多少時間がかかる場合があります。
- 再生中は電源ボタンのLEDランプ(青)がゆっくり点滅します。一時停止中は同ランプが点灯に変わります。
- 周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を与えるおそれがありますので、大きな音量で聴き続けないでください。また、大音量で使い続けると、本機の寿命が短くなります。
- 電池残量が少なくなると、一時的にスピーカーからの音が途切れようになります。このような状態になったら早めに充電してください。そのまま使い続けると、しばらくして電源が切れます。
- 本機にはスマートフォンの電話着信に対応した通話機能はありません。音楽再生中に着信があると再生が中断しますので、スマートフォン側で電話に出るなどの操作をしてください。通話を切ると再生を再開します。

## 外部機器と有線接続して音楽を楽しむ

Bluetoothに対応していない外部機器(ポータブルCDプレーヤーなど)の場合は、外部音声入力コード(付属)を使って接続することにより、音楽を楽しむことができます。音声はミックス出力(モノラル)です。

### 1 電源が切れた状態で本機と外部機器を接続します。

右図を参照して正しく接続してください。

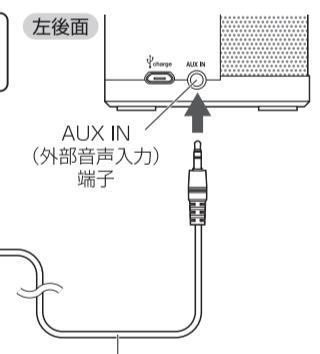
### 2 本機と外部機器の電源を入れ、

外部機器側で再生などの操作をします。

スピーカーから音が出ないときは、ファンクション切換ボタンを押してください。電子音が鳴り、ファンクションがBluetooth接続からAUX IN(外部音声入力)に切り替わります。

ボタン	短く押す
再生／一時停止ボタン	消音
スキップ(▶)／音量+ボタン	音量を上げる
スキップ(◀)／音量-ボタン	音量を下げる

本機でも可能な操作例



### 3 終了するときは外部機器側で停止操作を行なった後、本機の電源を切ります。

接続を解除するときは外部機器側の電源も切った後に行なってください。

**ご注意** Bluetooth接続に戻した際にペアリングが解除される場合がありますので、そのときは改めてペアリングし直してください。

## 主な仕様

電源	DC5V(USB給電: microUSB入力端子)
内蔵バッテリー	充電式リチウムポリマー電池(3.7V 400mAh)
実用最大出力	3W
再生周波数帯域	150Hz～12kHz
スピーカー	口径45mm(1.8Ω) パッシブラジエーター搭載
SN比	≥72dB
接続	電源: microUSB 外部音声入力: φ 3.5mmステレオミニジャック
通信方式	Bluetooth標準規格 Ver.4.2(TWS機能搭載)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
変調方式/周波数帯域	FHSS / 2.402～2.480GHz
最大通信距離	見通し約10m(Class2)
充電時間	約2時間(残量ゼロからフル充電まで)
音楽再生可能時間	約3時間(50%音量)
許容動作温度/湿度	温度: 0～40°C 濕度: 20～80%(結露なしにて)
外形寸法	幅61.5×高さ62×奥行61.5mm(突起物を除く)
質量	約168g
付属品	専用充電コード、外部音声入力コード、保証書、取扱説明書

※最大通信距離、充電時間、音楽再生可能時間は目安であり、使用状況によって異なります。また、充電時間は充電器の容量によって充電時間が長くなる(もしくは短くなる)場合があります。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

※Bluetooth及びBluetoothロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の商標で、当社はライセンスにもとづき使用しています。

※記載しているシステム名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

※取扱説明書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。